

本部方針

QCサークル活動（小集団改善活動）により、
日本全体の“仕事（業務）の品質”のダントツ化を図ろう！

東北支部 年度方針・重点活動

- 各企業・団体へのQCサークル活動(小集団改善活動)のPR活動推進
 - 支部・地区の連携と情報の共有化を図り、新たな企業・団体へQCサークル活動(小集団改善活動)の楽しさを伝える広報活動を展開する。
 - 支部・地区活動の基盤強化のために、賛助会員会社との情報交換やニーズを反映した行事等により関係性の強化を図りながら、新規賛助会員会社の拡大や賛助会員会社からサポート幹事会社、更には幹事会社への段階的拡大を図る。
 - 本部・支部・地区が連携し、普及拡大のルート・働き掛けの方法、大会・行事・研修会の実施方法を工夫し取り組む。
- 環境変化に応じた支部・地区運営の活性化と効率化推進
 - DXによる運営の創意工夫（IT技術の活用や標準類の見直しなど）で、役員・幹事（事務局）の業務の負荷軽減を図る。
 - 行事運営や研修会等をチーム東北として、各地区の特色を生かしながら地区間の相互支援、交流会、企業間交流を図るとともに、ベンチマークを推進する。
 - ニューノーマル化への対応のため、大会行事や研修会などにはオンライン開催、ハイブリッド開催等運営の工夫を図る。
- 地域に密着し企業・団体に貢献できる活動の推進
 - 第三次産業と中小規模企業へサークル活動を通じた交流のあり方、及び支援活動への推進方法の工夫を図る
 - 産・学・官への積極的な働き掛けによって支部・地区活動基盤を強化する。
- 幹事力向上の推進
 - 支部・地区主催の幹事研修会等の実施により、幹事の自己成長と社内改善活動の活性化に繋げ、組織への貢献に役立てる。
 - 役員・幹事・事務局の情報交換・交流会・企業見学会等を企画・開催する。

宮城地区 年度方針

- 賛助会員会社の拡大に向けた小集団改善活動のPR活動推進
(企業訪問/広報・情報発信等)
- 地区行事における運営協力体制づくり
- 企業・団体に貢献できる活動の推進（産学官への働き掛け）
- 賛助会員会社・一般企業・団体との交流の場づくり

宮城地区 重点実施事項

- 賛助会員会社の拡大に向けたPR活動推進（企業訪問・情報発信）
 - 支部・地区の情報提供、賛助会社勧誘の働き掛け
 - ITを活用した新たな運営・広報活動
- 地区行事における運営協力体制づくり
 - 賛助会員会社への行事運営協力依頼
 - 幹事会社（地区長会社/サポート会社）、事務局会社の担い手探索
 - 支部他地区との情報交換・交流会の推進
- 企業・団体に貢献できる活動の推進（産学官への働き掛け）
 - 宮城県への活動状況報告と新規賛助会員会社の紹介依頼
 - 新聞社・みやぎ工業会への地区行事の案内
 - 工業系高専・高校への地区発表大会案内・招待
- 賛助会員会社・一般企業団体との交流の場づくり
 - 賛助会社交流会の実施（1回以上/年）
 - 小集団ヒギナーサークル発表会の開催（1回/年）

東北支部 スロ-ガン

QCサークル活動（小集団改善活動）を通して
仲間を増やし地域の活性化に繋げよう！

宮城地区 スロ-ガン

新規賛助会員会社の拡大を図り地域の仲間を増やそう！
賛助会員会社同士の関係性強化に繋げていこう！

	研修会参加人数	大会参加者数	大会参加企業	発表	賛助会員会社数	幹事会社数	体験談推薦件数
2019年度実績	80	158	24	8	16	0	1
2020年度実績	0	0	0	0	16	0	0
2021年度実績	8（おろい研修）	78	9	6	17	0	1
2022年度実績	30	110	10	6	14	0	1
2023年度	目標	80	150	8	20	1	1
	実績	41	112	5	15	0	1
2024年度目標	80	150	25	8	20	1	2※1